

神保障支第1138号-1

平成29年6月12日

〇〇病院 院長 様

神戸市保健福祉局長

重度障害児者医療福祉コーディネート事業における
二次調査へのご協力について（ご依頼）

平素は、当市の障害福祉行政に格段のご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。
神戸市では、このたび、「重度障害児者の医療福祉コーディネート事業」を開始するため、重度障害児者に対する入院の受け入れ状況に関する二次調査を実施したいと考えております。

つきましては、業務ご多忙のところ、大変恐縮ですが、貴院のご回答についてご協力いただきたく、何卒よろしく願いいたします。

記

(調査の目的)

重度の肢体不自由と知的障害を併せもち、出生時より多種多様な基礎疾患を有する重度心身障害児者に、安全・安心に地域で過ごしていただけるよう、入院受け入れが必要となったときの連絡調整事業を開始するにあたり、各医療機関の受け入れ状況を詳しく把握するため。

* 依頼文、調査様式は別添のとおりです。

* 重度心身障害児者の情報共有の必要性については厚労省でも取り上げられており、情報共有の仕組みについての検討が進められています。

お問い合わせ先：重度障害児者医療福祉コーディネート事業について

神戸市保健福祉局障害者支援課 山本

電話 078-322-5231

入院受け入れ先アンケート調査の内容について

にこにこハウス医療福祉センター 河崎

電話 078-743-2525

平成29年6月12日

〇〇病院 〇〇様

神戸市保健福祉局長

重度障害児者医療福祉コーディネート事業における
二次調査へのご協力について（ご依頼）

平素は、当市の障害福祉行政に格段のご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。
神戸市では、重度の肢体不自由と知的障害を併せもち、出生時より多種多様な基礎疾患を有する重症心身障害児者（重症児者）が、安全・安心に地域で過ごしていただけるよう、「重度障害児者の医療福祉コーディネート事業」を、平成28年10月より社会福祉法人芳友にこここハウス医療福祉センターに委託し、開始いたしました。

皆様には、昨年10月、当事業の重要な取り組みの一つである重度障害児者の入院受け入れのための連絡調整の実施準備にあたり、重度障害児者の急性期および慢性期の入院受け入れについて一次調査を行い、ご回答を頂いております。皆様のご協力に感謝申し上げます。

このたび、一次調査の結果から、重度障害児者に対する入院の受け入れを前向きにご検討いただけると思われる医療機関に対し、実際の受け入れを円滑に進めていくための詳細をお尋ねする二次調査を実施したいと存じます。

業務ご多忙のところ重ねてのお願いで大変恐縮ですが、ご回答にご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、二次調査のご回答の内容をさらに詳しくお聞きするため、後日、ヒアリングをお願いさせていただく場合がございます。その際のご連絡先、方法につきましても、お知らせさせていただきますよう、あわせてよろしくお願い申し上げます。

(参考)

- ・神戸市における『重度障害児者の医療福祉コーディネート事業』概要
(こここハウス医療福祉センター作成)
- ・情報登録書（案）ご家族記入用、医療機関記入用
- ・ご回答いただいた一次調査の写

* 診療経過の長い重度障害児者の情報共有の必要性については厚労省でも取り上げられており、『ICTを活用した重症心身障害児者の医療情報などの共有に向けた調査研究事業』の報告書が厚労省のホームページに掲載されています（リンク先は以下の通り）。

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000163257.pdf>

記

- 1 調査内容 別紙のとおり
- 2 回答期限 平成29年6月30日（金）までをお願いいたします。
- 3 回答方法 FAXまたはEメールにて下記までご回答ください。Eメールでご回答いただける場合は、先にその旨メールをご送付ください。折り返しデータをお送りいたします。

*送付先 FAX 078-322- 6066
Eメール naho_tanita@office.city.kobe.lg.jp

お問い合わせ先：重度障害児者医療福祉コーディネート事業について
神戸市保健福祉局障害者支援課 山本
電話 078-322-5231
入院受け入れ先対応調査の内容について
にこにこハウス医療福祉センター 河崎
電話 078-743-2525

【FAX送信先 神戸市保健福祉局障害福祉部障害者支援課 078-322-6066】

【Eメール送付先 神戸市保健福祉局障害福祉部障害者支援課 naho_tanita@office.city.kobe.lg.jp】

～6月30日（金）までにご回答ください～

重症心身障害児者医療福祉コーディネート事業
入院受け入れ対応調査

病院名 ()

記載医師名 診療科 () 医師名 ()

1) 受け入れ可能な曜日・時間帯について

*次のそれぞれの時間帯について、可能な範囲をすべて○でお囲みいただき、日中・夜間については対応時間を24時間表記でご記入ください。

- ①平日（二次救急当番日以外） 午前・日中（__時～__時）・夜間（__時～__時）
 ②土曜（二次救急当番日以外） 午前・日中（__時～__時）・夜間（__時～__時）
 ③日曜・祝日（二次救急当番日以外） 午前・日中（__時～__時）・夜間（__時～__時）
 ④二次救急当番日のみ対応 午前・日中（__時～__時）・夜間（__時～__時）
 （特記事項：)

2) 入院受け入れの際の方法について

*当事業における重度心身障害児者には、コーディネート事業所が作成した情報登録票（別添2）をお持ちいただきます。該当する数字を○でお囲みください。

- ① 情報登録票があれば、かかりつけ医やコーディネート事業所からの情報提供書がなくとも常時受け入れ可能。
 ② 情報登録票があっても、原則、かかりつけ医かコーディネート事業所からの情報提供書もしくは連絡が望ましいが、夜間や休日など緊急時には受け入れ可能
 ③ 情報登録票があっても、かかりつけ医かコーディネート事業所からの情報提供書もしくは連絡がなければ受け入れできない。
 （特記事項：)

3) てんかん合併患者の受け入れについて

*該当する数字を○でお囲みください。

- ① てんかん合併患者は受け入れできない。
 ② てんかん合併していても、抗てんかん剤内服で発作がコントロールされていれば受け入れ可能。
 ③ 難治てんかんを合併していても受け入れ可能。
 （特記事項：)

4) 一次調査で、急性期の受け入れが可能とお答えいただいた病院にお伺いします。

*入院期間が長引いた場合に、療養病棟を持つ病院への転院を希望しますか。

→ はい ・ いいえ

・はいの場合にお答えください

→ どのような状況で転院を希望しますか。該当する数字を○でお囲みください
(複数回答可)。

① 入院期間が____日以上に長引きそうなとき

② 気管切開や経管栄養などの医療ケアが必要となった場合

③ 病棟が満床となった場合

→ 転院先の医療機関の調整をコーディネート事業所に依頼希望しますか？

→ はい ・ いいえ

(特記事項:)

5) 情報の公開について

*一次調査および二次調査でご回答いただいた貴院の受入情報については、神戸市保健福祉局・コーディネート事業所が保持しますが、公開は可能でしょうか。

該当する数字を○でお囲みください(複数回答可)。

①一般市民に公開可能

②他の医療機関に公開可能

③救急隊に公開可能

④他への公開不可

(特記事項:)

6) 同封しております一次調査のご回答内容にご変更がございましたら、下記に記載をお願いいたします。

()

7) ご担当者様のご連絡先について

二次調査の集約後、実際の重症児者受け入れ方法について、ご訪問し、ヒアリングをお願いさせていただく場合がございます。その際のご担当者様について、お聞かせください

ご所属

お名前

ご連絡先：電話番号

アドレス

→ご連絡やご訪問させていただくにあたり、ご都合のよい曜日や時間帯がございましたらご記載ください。

()

～ご質問は以上です。ご協力ありがとうございました～